

第93回運輸政策セミナー これからの鉄道沿線における持続可能なまちづくりを考えるⅡ ～アフターコロナにおける大都市郊外部での沿線戦略～

○共 催：一般財団法人運輸総合研究所・一般社団法人日本民営鉄道協会

○日 時：2024年5月10日（金）15:00～17:30（開場:14:40）

○会 場：運輸総合研究所2階会議室

および オンライン配信
（Zoomウェビナー）



プログラム

【開会挨拶】 佐藤 善信 一般財団法人運輸総合研究所 理事長

【問題提起】 「サステナブルな沿線まちづくりに向けた鉄道・TOD事業者の役割とは？」

太田 雅文 株式会社東急総合研究所 フェロー主席研究員
東京都市大学都市生活学部 非常勤講師

【事例紹介】 谷 貴文 西日本旅客鉄道株式会社地域まちづくり本部交通まちづくり戦略部 沿線まちづくり部長

鈴木 昭彦 相模鉄道株式会社 営業部長

植村 優子 阪神電気鉄道株式会社沿線価値創造推進室 部長

内藤 誠 名古屋鉄道株式会社まちづくり推進部企画担当 課長

寺田 成 南海電気鉄道株式会社 グレーターなんば創造部 部長

【パネルディスカッション】

<モデレーター> 太田 雅文 株式会社東急総合研究所 フェロー主席研究員
東京都市大学都市生活学部 非常勤講師

上村 正美 阪急電鉄株式会社 専務取締役 都市交通事業担当

<パネリスト> 渡邊 浩司 一般財団法人民間都市開発推進機構 常務理事
ほか事例紹介登壇者

【総括コメント】 金山 洋一 一般財団法人運輸総合研究所 主席研究員・研究統括

【閉会挨拶】 羽尾 一郎 一般社団法人日本民営鉄道協会 理事長 注）プログラムは変更になる可能性があります。

会場アクセス

運輸総合研究所 2階会議室
（地下鉄日比谷線神谷町駅3番出口より徒歩1分）

<https://www.jttri.or.jp/access/>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目18番19号
UD神谷町ビル

電話 03-5470-8400 FAX 03-5470-8401



登壇者のご紹介



太田 雅文

株式会社東急総合研究所 フェロー-主席研究員 / 東京都市大学都市生活学部 非常勤講師

<略歴>

1984年東京大学大学院修士・東急電鉄株式会社入社、1995年ロンドン大学大学院（Ph.D）、2010年鉄道事業本部事業統括部長、2012年株式会社東急ステーションリールサービス取締役副社長、2015年開発事業部副事業部長、2019年株式会社東急設計コンサルタント取締役専務執行役員、2020年4月～現職

東京都市大学非常勤講師

著書：TODによるサステナブルな田園都市（太田雅文・西山敏樹、諫川輝之編著、2024年3月）



上村 正美

阪急電鉄株式会社 専務取締役 都市交通事業担当

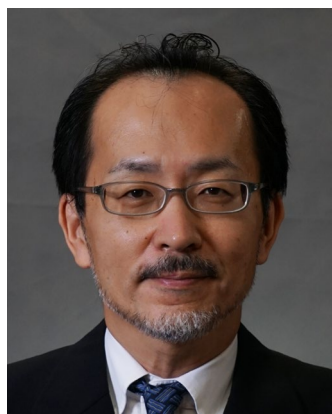
<略歴>

1985年 京都大学大学院 工学研究科交通土木工学専攻 修了、同年入社。

1995年 鉄道営業部運転担当係長として、阪神淡路大震災からの運行復旧計画に従事。

2013年 取締役・都市交通事業本部副本部長、2021年 上席常務取締役・都市交通事業本部長（安全統括管理者）を経て、2024年4月より現職。

阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業、北大阪急行電鉄 南北線延伸線事業、なにわ筋連絡線・新大阪連絡線計画などの大型プロジェクトに数多く関与し、沿線のまちづくりを推進。



渡邊 浩司

一般財団法人民間都市開発推進機構 常務理事

<略歴>

1962年生まれ。1985年東京大学工学部都市工学科卒業。

同年建設省（現・国土交通省）に入省。国や地方自治体で主に都市計画・都市整備の業務に携わる。2012年株式会社東日本旅客鉄道総合企画本部ターミナル計画部担当部長。2014年豊島区副区長として池袋駅周辺エリアの都市再生等に携わる。2016年国土交通省に戻り都市局街路交通施設課長、2018年同市街地整備課長、2020年大臣官房技術審議官（都市局担当）を務めて2022年退職、同年10月より現職。ウォークアブルなまちづくりの推進に取り組んでいる。

日本大学客員教授（2012年～）、博士（工学）（2013年）、（公社）日本都市計画学会 副会長（2022年～）

登壇者のご紹介



谷 貴文

西日本旅客鉄道株式会社 交通まちづくり戦略部沿線まちづくり部長

<略歴>

1991年大阪大学法学部法律学科卒業。

同年、西日本旅客鉄道株式会社入社。

駅勤務、信託銀行への出向を経て不動産開発部門に携わる。

JR本社及びグループ会社において、駅ビル開発、高架下開発、社宅跡地開発等のプロジェクトを主に担当。

2022年6月より現職、JR西日本沿線において、地域や行政の皆様と連携した街づくりプロジェクトを推進している。不動産鑑定士。



鈴木 昭彦

相模鉄道株式会社 営業部長

<略歴>

1996年横浜市立大学商学部卒

同年相模鉄道入社。駅係員、車掌、運転士を経て、神奈川東部方面線事業（JR直通線・東急直通線）に構想段階から関わる。

2013年相鉄ホールディングス経営戦略室にてブランド戦略を担当、

デザインブランドアッププロジェクトの立ち上げや沿線まちづくりの取り組みに携わる。

2023年3月東急直通線開業を駅管理部門で迎える。2023年7月より現職。



植村 優子

阪神電気鉄道株式会社 沿線価値創造推進室部長

<略歴>

1994年神戸大学工学部環境計画学科（建築系学科）を卒業後、阪神電気鉄道株式会社入社以来22年間、高架下や沿線の商業施設、住宅の新築や、商業施設・事務所ビル・劇場・プロ野球チーム2軍練習場の維持管理を担当。2016年に都市交通事業本部 工務部（建築・設備担当）に異動し、甲子園駅前広場整備、阪神バス車庫新築工事、西九条駅EV設置工事、駅舎トイレ洋式化など技術系業務を担当。2020年に秘書に異動し、初めて建築以外を担当。2024年沿線価値創造推進室 沿線不動産開発推進担当

登壇者のご紹介



内藤 誠

名古屋鉄道株式会社 まちづくり推進部企画担当課長

<略歴>

2004年 青山学院大学卒業
2009年 名古屋鉄道株式会社入社 不動産事業本部
沿線賃貸物件の企画開発、テナント誘致に従事
2016年 名駅再開発推進室
名鉄名古屋駅の再開発計画における行政協議に従事
2018年 名古屋商工会議所 派遣
2020年 不動産事業本部
駅周辺の再開発事業、エリアマネジメント業務に従事
2022年 地域活性化推進本部 まちづくり推進部（名鉄都市開発株式会社まちづくり事業部兼務）
駅周辺の再開発・区画整理事業、エリアマネジメント業務、PPP/PFI事業に従事



寺田 成

南海電気鉄道株式会社 グレーターなんば創造部長

<略歴>

1991年関西学院大学商学部卒業
2008年大阪府立大学経済学研究科博士後期課程単位取得退学。
1991年南海電気鉄道株式会社入社。ショッピングセンター担当。その後、電鉄直営飲食店の経営・運営担当。2011年大阪市交通局エキナカ事業公募担当。東急不動産と共同提案で選定される。2017年徳島県内のレンタルビデオ・書籍のフランチャイジー会社社長。2019年エキナカコンビニ（アンスリー）事業会社社長。2022年エキナカコンビニを大手フランチャイズチェーンに転換。2023年より現職。



金山 洋一

運輸総合研究所 主席研究員・研究統括

<略歴>

1982年、日本国有鉄道入社。1988年日本鉄道建設公団（現 独立行政法人鉄道・運輸機構）。
2005年、鉄道分野の官民分担論（上下分離）に関する研究で東京大学社会基盤学専攻博士号（工学）を取得。同年、博士論文の考え方が骨格として採用された都市鉄道等利便増進法法制化。
2018年富山大学都市デザイン学部都市・交通デザイン学科教授。2019年鉄道再生・整備支援センター長、当研究所研究アドバイザー。2021年学科長、都市政策支援ユニット長、2023年富山大学特別研究教授、当研究所主席研究員。2024年より現職。
その他、国、自治体等の委員を多数務めている。